

記入例

第1号様式

(表)

歯科技工所開設届

令和4年 9月 1日

(宛先)川崎市保健所長

住所 川崎市川崎区宮本町〇番地

氏名 株式会社×× ××

代表取締役 □□ □□

〔法人にあつては、主たる事務所の所在地、  
名称及び代表者の氏名〕

電話番号 044-〇〇〇-〇〇〇〇

次のとおり歯科技工所を開設したので届け出ます。

名称	×××歯科技工所				電話	〇〇〇-〇〇〇〇					
開設場所	川崎市川崎区宮本町〇〇番地										
開設年月日	令和4年8月31日 ※届出は開設年月日以降										
管理者	氏名	□□ □□		住所	川崎市川崎区宮本町〇番地						
	資格	歯科技工士		登録番号	第〇〇〇号		登録年月日	平成〇年〇月〇日			
業務従事者	氏名	△△ △△	従事年月日	R4.8.31	資格	歯科技工士	登録番号	第△△号	登録年月日	H△.△.△	※確認欄
	勤務場所の区分	□開設場所 □開設場所以外		住所		電話					
	1	△△ △△		R4.8.31	歯科技工士	第△△号	H△.△.△	※開設場所で勤務する場合			
	2	□□ □□		R4.8.31	歯科技工士	第□□号	H□.□.□	※自宅リモートワークを行う場合			
	3	◎◎ ◎◎		R4.8.31	歯科技工士	第◎◎号	H◎.◎.◎	※自宅以外リモートワークを行う場合			
4	□開設場所 □開設場所以外		川崎市川崎区東田町◎-◎		◎◎-◎◎◎◎ ◎-◎◎◎◎						
構造設備の概要及び平面図											
技工所面積	〇〇㎡		照明器具数	〇個		換気装置数	〇個				
集塵装置数	〇個		その他								

- (注意) 1 業務従事者の勤務場所が開設場所以外の場所の場合は、所在地欄に勤務場所(自宅の場合は「自宅」と、自宅以外の場合はその場所の住所)を、電話欄に業務従事者に連絡可能な電話番号を記入してください。(別紙でも可)
- 2 ※確認欄には、何も記入しないでください。
- 3 管理者の歯科医師又は歯科技工士の免許証の写し及び履歴書を添付してください。※免許証は提出窓口で原本照合しますので原本を持参してください。
- 4 業務従事者の歯科医師又は歯科技工士の免許証(原本)を提示してください。※免許証の写しを添付してください。

(裏)

開設場所の平面図(器具、機械等も記載してください。)

※ 各室の用途及び寸法をメートル単位で示し、主な設備及び器具等の配置を記入してください。(別紙でも可)


開設場所の案内図

※ 最寄りの駅等から歯科技工所までの経路がわかる図を記入してください。(別紙でも可)

--

※ 歯科技工所の構造設備基準(規則第13条の2)

- ① 歯科技工を行うのに必要な設備及び器具等を備えていること。
- ② 歯科技工を円滑かつ適切に行うのに支障のないよう設備及び器具等が整備及び配置されており、かつ、清掃及び保守が容易に実施できるものであること。
- ③ 手洗設備を有すること。
- ④ 常時居住する場所及び不潔な場所から明確に区別されていること。
- ⑤ 安全上及び防火上支障がないよう機器を配置でき、かつ、10平方メートル以上の面積を有すること。
- ⑥ 照明及び換気が適切であること。
- ⑦ 床は、板張り、コンクリート又はこれらに準ずるものであること。ただし、歯科技工作業の性質上やむを得ないと認められる場合は、この限りでない。
- ⑧ 出入口及び窓は、閉鎖できるものであること。
- ⑨ 防じん、防湿、防虫又は防そのための設備を有すること。
- ⑩ 廃水及び廃棄物の処理に要する設備及び器具を備えていること。
- ⑪ 歯科技工に伴って生じるじんあい又は微生物による汚染を防止するのに必要な構造及び設備を有すること。
- ⑫ 歯科技工に使用される原料、材料、中間物等を衛生的かつ安全に貯蔵するために必要な設備を有すること。